

## 4-1-21 MEセンター

### 1.概要

MEセンターは、臨床工学技士2名と委託ME専任スタッフ4名の計6名で、30種約1000台の医療機器を管理している。

従来、病棟で使用される輸液ポンプやシリンジポンプなどの医療機器は、病棟の看護師によって管理されていることが多く、使用頻度や機種の違い、故障、点検不良などから必要な時に使えないトラブルを抱えていた。

このような背景をもとに当MEセンターは、新しい病院に求められる医療機器の中央管理部署として、開院時に開設された。業務内容は、貸出し・回収・点検・保管を一括して行う部署である。特に、医療機器の性能と安全を保つため、貸出し時の始業点検、回収後の終了点検に重点をおいている。終了点検に合格した医療機器は専用棚へ保管し、いつでも貸出せるようバッテリー充電も業務行程に入れている。一方、故障や未点検の機器は区別して保管するばかりでなく、点検中であることを表示する紙を貼って保管している。誤って貸出さないための二重の工夫である。

また、医療機器の貸出し・返却は委託ME専任スタッフが代行するシステムのため、看護師の看護業務軽減に大きく役立っている。医師においても、必要な時にきちんと点検整備された医療機器が提供されることから、機器トラブルに振りまわされることなく治療に専念できると評価を得ている。このようにMEセンターは、安全と信頼の高い医療機器を提供する部署として業務を行っている。

## 2.MEセンター業務

### 2.1 業務内容

- ・貸出し業務 電話依頼
- ・回収業務 電話依頼及び午前・午後定時回収
- ・点検・整備 日常点検・定期点検・故障点検、回収後の清掃・消毒
- ・保管 専用棚、場所に貸出し可・不可の表示
- ・院内修理 修理可能な簡単なもの
- ・院外修理 院内で修理不可能なもの

### 2.2 ME機器の貸出し回収件数

- ・貸出し件数 : 14428件/年 1202件/月 40件/日
- ・回収件数 : 14375件/年 1198件/月 54件/日

### 2.3 ME機器の故障・院内修理状況

- ・故障件数 : 560件/年 46件/月 2件/日
- ・院内修理件数 : 232件/年 19件/月 0.8件/日

### 2.4 MEセンター活動内容

安全対策の啓発	新採用者研修：ME機器の安全対策について
	5月：非常電源について病棟へ説明
	7月：パルスオキシメータ講習（褥創委員看護師対象）
	7月：パルスオキシメータ簡易取扱い説明書の病棟へ配布
	人工呼吸器使用中における注意プレートを作成し、病棟の人工呼吸器へ装着
在宅用人工呼吸器の回路・簡易取扱い説明書を作成し病棟配布	
院内保守点検業務の受講	5月：輸液ポンプ保守点検業務講習受講（臨床工学技士）
	1月：鼻腔式持続陽圧呼吸補助装置保守点検業務講習受講（臨床工学技士）

機器の改良と 新規対応	ME 機器管理ソフト改良
	パルスオキシメータ改良
	テレメータ改良
	大人用人工呼吸器（HF0）管理開始
	4月：深部静脈血栓防止システムを配置
	10月：在宅人工呼吸器の呼吸器回路点検開始
	10月：全除細動器定期点検開始
研究・発表	4月：ME センターの安全対策について院内発表（臨床工学技士）
	7月：人工呼吸器のトラブル防止対策について院内発表（臨床工学技士）
	10月：国立病院療養所総合医学会にて ME 管理・安全対策に関する2演題発表（臨床工学技士）
その他	院内の安全パトロール参加
	北里大学臨床工学科学学生7名見学